

## 松坡文庫研究会 第2回講演会

### 「晃陽片野玄貞と田辺松坡」

講師：袴田 潤一（松坡文庫研究会代表）

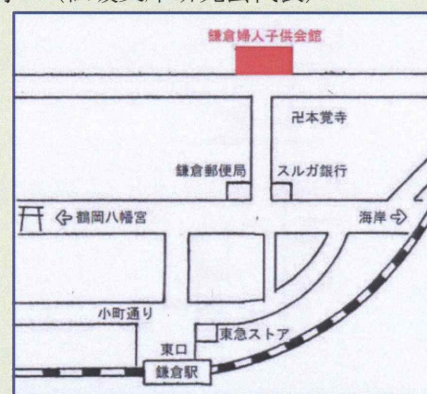
日時：2022年4月10日（日）13時30分～15時30分

会場：鎌倉婦人子供会館 ホール

〒248-0006 鎌倉市小町1-11-5

Tel 0467-22-0507

- ※ 鎌倉駅東口から徒歩5分  
鎌倉郵便局の角を東に曲がって突き当り  
(右図参照)



片野玄貞（1878～1931 号は晃陽）は日蓮宗の僧で、大正から昭和初期におんめさま（大巧寺）住職を務めました。田中智学の活動を支え、鎌倉で日蓮主義伝道会を創設、由比ガ浜で納涼伝道を行うなど日蓮宗の布教に努めました。一方、若い頃から漢詩に親しみ、晃陽の号で多くの作品を残しています。池上本門寺で修学し鎌倉片瀬の龍口寺で修行、本龍寺住職となった片野玄貞と田辺新之助（1862～1944 号は松坡）との親交は、新之助が鎌倉に居を構えた1905（明治38）年頃に始まりました。晃陽は松坡が主宰する「松社」の中心的メンバーで二人の親交は終生続きました。本講演では二人の親交について漢詩の応酬などを中心に明らかにするとともに、松社同人を含めた鎌倉の文化人の交流から窺える大正から昭和初期の鎌倉の文化状況についても明らかにしたいと思います。

井 松坡文庫研究会

鎌倉市中央図書館の「松坡文庫」（田辺新之助旧蔵書）、及び田辺新之助その人についての調査・研究を目的に2018年に設立された研究会

#### <参加申し込み方法など>

定員 40名（申し込み順）

参加費（資料代）500円 当日お支払い下さい。

申し込み方法（受付開始 3月1日）

電子メール或いは電話で下記にお申し込み下さい。

電子メールの場合、件名を「講演会申し込み」、本文に氏名・フリガナ・電話番号をご記入下さい。

電子メール chulib@city.kamakura.kanagawa.jp

電話 0467-25-2611（鎌倉市中央図書館）

#### <お願い>

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として「三密」回避のため定員40名で実施します。
- ・ 参加される方は、マスク着用の上、参加者間の距離を確保いただくなど、感染防止にご協力下さい。
- ・ 感染拡大による社会状況の変化によっては、講演会を中止する場合があります。予めご了承下さい。

主催：松坡文庫研究会

共催：鎌倉市中央図書館

後援：図書館とともだち・鎌倉 逗子開成中学校・高等学校